



市スポーツ推進計画では、令和10年度には週1回以上スポーツを実施した人の割合(以下、「スポーツ実施率」)が65%になるのを目標としています。

しかし、令和6年9月に実施した市民意識調査によると、グラフのとおり、スポーツ実施率は全体の半数強である

スポーツのことなら
スポーツ推進委員会にお任せ

市では、スポーツへの取り組み意欲を喚起するとともに、年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、誰もが生涯にわたってスポーツに親しむことができる環境づくりを推進し、人生を健康でいきいきと暮らせるまちを目指しています。

このようなまちづくりを目指す上で重要な役割を担っているのが、市スポーツ推進委員の皆さんです。市教育委員会から委嘱される非常勤職員として、現在、14人のスポーツ推進委員が、スポーツイベントの企画・運営、市民へのスポーツ実技の指導や助言などを行っています。

また、スポーツを通して市民の体力向上や、地域・世代間の絆を深めることで、元気で明るいまちづくりに寄与することを目指し、活動しています。

スポーツ推進委員の魅力とは？

スポーツを通じて、世代や立場を越えて交流が生まれるところに魅力を感じています。地域の皆さんと一緒に体を動かす中で、自然と笑顔が広がっていくのを見ると、この活動の意義を実感します。地域の健康づくりや絆づくりに貢献できることが、大きなやりがいだと思っています。

スポーツ推進委員になったきっかけは？

7,8年前に福津に移住してきてから「もっと福津のことを知りたい」という思いを持っていました。自分自身、スポーツをしてきたこともあり、特に福津のスポーツのことを知りたくて、自分の経歴を生かして何かできないか、いろいろな人に相談したところ「スポーツ推進委員」を勧められました。

印象に残っている活動は？

プリンセス駅伝でコース沿道の安全確保などを担当し、選手たちの力強い走りを間近で見ることができました。地域の皆さんと一緒に声援を送りながら、スポーツがもつ「人と人をつなぐ力」や「地域をひとつにする力」を改めて感じました。

**スポーツ推進委員に
聴いてみた**

INTERVIEW

PROMOTION OF SPORTS

▶黒崎憲朗さん

▶伊藤春香さん

市民の「約4割」が運動不足という現状

スポーツをすることで爽快感や楽しさ、喜び、仲間との連帯感などの精神的充足を感じることが出来ます。それとともに、スポーツは心身の健康の保持増進に重要な役割を果たし、生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠なものです。

皆さんの生活の中にスポーツと関わる時間がありますか。市では「人生を健康でいきいきと暮らせるまち」を目指し、スポーツに親しむ環境づくりを推進しています。今回は、市スポーツ推進委員の活動を通して、スポーツとの関わり方を考えてみましょう。

問い合わせ 市郷育推進課 ☎0940・62・5079



まちの元気を支える 地域スポーツのキーパーソン スポーツ推進委員の 魅力に迫る！

▲仲間たちとのバウンドテニスを楽しむ市スポーツ推進委員の鹿嶋さん

スポーツのサポートは 私たち スポーツ推進委員に お任せください!!

スポーツのあらゆる場面で皆さんの活動をサポートします。スポーツに関する指導や協力依頼などがあれば、気軽にご相談ください。

また、市郷育推進課ではスポーツ推進委員の皆さんの活動のほか、さまざまな情報をフェイスブックで配信しています。ぜひご覧ください。



問い合わせ 市郷育推進課 ☎0940・62・5079



スポーツ推進委員活動例 ②④ スポーツ推進委員研修会

県内外で開催される研修会に積極的に参加しています!!

地域のスポーツ振興をより効果的に進めるための研修会が県内や各地区で開催され、市スポーツ推進委員も参加しています。今年開催された福岡県初任者スポーツ推進委員研修会では市委員が講師としてニュースポーツの実技指導を行いました。

スポーツ推進委員活動例 ②⑤ 出前講座

高齢者に人気!
地域に出向き一緒に体を動かします

ボールやフラフープを使った運動で、筋力アップや認知症の予防をすることができます。楽しく運動しながら、皆さんの健康増進や地域の交流ができます。



スポーツ推進委員活動例 ②⑦ プリンセス駅伝

女子駅伝日本一決定戦「クイーンズ駅伝」への出場権をかけた予選会

全国の実業団の精鋭が集い、福津市と宗像市を舞台に6区間42.195kmでタスキをつなぎます。市内コース沿道での交通整理や応援者の整理をするボランティアスタッフとともに大会を支えます。

福津の スポーツを 支援します SUPPORT OF SPORTS

スポーツ推進委員活動例 ②⑧ 体力テスト

先生や保護者に測定方法を伝え、こつを児童に伝授

例えば、長座体前屈では、息を吐きながら前に倒れると記録が伸びやすいことや、反復横跳びでは上半身をあまり動かさずに、重心を固定するとよいことなどを伝え、記録が伸び、喜ぶ児童の姿を見て活動の意義を実感しています。



スポーツ推進委員活動例 ②⑨ 福津市成人祝賀駅伝競走大会

新成人の門出を祝う
新春恒例の熱いバトル

毎年同日に開催する「二十歳のつどい」とともに、新成人の門出を祝って、市内の各自治会や事業者などから約50チームが参加します。記録の集計など、中継所の運営を行っています。

